

日本労働年鑑 第57集 1987年版
The Labour Year Book of Japan 1987

第四部 労働組合と政治・社会運動

I 社会保障闘争

5 高齢者国民大運動の動き

(1)全国老後保障地域団体連絡会(全国老地連)は、全国各地の四〇数団体で構成されている。例年、二月一日に「老健法強行抗議集会」をもち、七月一日に「老人福祉法制定記念集会」を開いている。九月一五日の「九・一五高齢者大集会」の主役になっており一〇月から十一月にかけて「くらしと福祉予算要求行動」をくみ、一二月初旬に「くらしと福祉予算要求大集会」を開催している。そして中旬には大蔵省の予算内示にたいする座り込みを実施している。

(2)八五年後半から八六年は老健法改悪阻止のため、各団体と共催で各種の集会、抗議行動を組織してきた。また、全国各地や地域ブロックで無数の学習会や大集会、署名活動や抗議の行動が企画された。老人クラブとの交流など活動の領域を拡大した。

(3)八六年七月には「高齢者の医療と福祉電話相談」を開設、大きな反響をよんだ。八五年は一二月、八六年は十一月に第二回、第三回の沢内村「いのちの碑を囲むつどい」を開催、交流を深めた。

(4)八六年は九月の福岡集会を皮切りに、一〇月二六日大阪集会から十一月二六日の東京集会に向けて「老人保健法の改悪に反対し平和で豊かな明日をめざす高齢者国民大行進」を開始した。また行進が東京に到着する二五日に、「一一・二五高齢者要求と運動交流討論集会」を開催した。

(5)八六年一〇月に、高齢者国民大運動のアピールを発表、八七年九月の第一回京都大集会の成功をめざし、準備を開始した。

[参考資料](1)総評第七四回臨時大会と第七五回定期大会議案および定期大会の各局報告書、(2)全民労協昭和六一～六二年度『政策・制度要求と提言』、(3)中央社保協資料と解説『社会保障』、『社保協ニュース』、(4)労働者福祉中央協議会(労福協)『労福協会報』、(5)健保改悪反対・国民の医療を守る中央連絡会『健保中連ニュース』、(6)全国老地連『高齢期とくらし』、(7)全国生活と健康を守る会連合会月刊『生活と健康』、『生活と健康を守る新聞』、(8)全日自労建設一般労働組合中央機関紙『じかたび』、(9)障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会『障全協新聞』、(10)労働組合、各団体の諸会議・集会等の議案書、報告・資料、(11)社会保険法規研究会『週刊社会保障』、(12)労働旬報社『賃金と社会保障』

日本労働年鑑 第57集 1987年版

発行 1987年6月25日

編著 法政大学大原社会問題研究所

発行所 労働旬報社

2001年8月1日公開開始

